THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2020-2021）
国際会長主題：“VALUES,EXTENSION and LEADERSHIP”「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題：“Make a difference”「変化をもたらそう」
西日本区理事主題：“Let's do it now!”　「2022 に向け誇りを持って All is well」
中西部部長主題：「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう」
クラブ会長主題：「一隅を照らす」

Monthly Bulletin
第 286 号
2020 年 11 月

聖書のことば
あなた達、どうすればいいだろうか。あなた達が集まったとき、それぞれ詩編の歌をうたい、教え、啓示を語り、異言を語り、それを解釈するのですが 、すべてはあなたを造り上げるためにするべきです。
コリントの信徒への手紙一 14 章 26 節
選者　吉岡　香代子

11 月例会プログラム

日時：2020 年 11 月 14 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 103 号室

司会　生雲　文枝

1. 開会点鐘　桑原　頼子会長
2. ワイズソング：奏楽のみ
3. 聖句朗読　吉岡香代子
4. ゲスト、ビジター紹介　桑原　頼子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 卓話
   「私の『人生劇場』～ 出会い
   （登場人物）先生七役：学・医・役・易・記・介・牧」
   川岸　清氏　（大阪土佐堀クラブ）
7. お誕生祝い：奏楽のみ
8. ニコニコ献金　ドライバー
9. クラブ事務協議
10. YMCA の歌：奏楽のみ
11. 閉会点鐘　桑原　頼子会長

例会当番（A）　受付当番（D）

10　月　統　計	
10 月例会中止のため 算出不能	B F 統 計 日本　270 g　累計　1,585 g 外国　680 g　累計　792 g 現金　円　累計　円 提供者：ギルグ（元メンバー）

10 月例会は台風接近のため中止になりました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

西日本区事務所を退所して

生雲　文枝

６月 30 日をもって、西日本区事務所を退所致しました。今は「大きな失敗がなくて良かった」という安堵感で一杯です。私が担当したのは会計だったので、心の底にはいつも間違えてはいけないという緊張感をもっていました。勤務期間は４年半。期ごとにいろいろな思い出があります。

私は 2015-16 年の遠藤期の１月から事務所に入りました。入所したばかりは何もわからず、長尾さんの補佐に明け暮れました。

次は岩本期でこの期から会計を本格的に始めました。私は会社で会計をやっていましたが、一般企業の会計とボランティア団体のものは全く違うので、最初は戸惑いました。その時の西日本区の会計は八代クラブの森さんで、彼女も役員経験がなく、二人でまごまごしていて、役員会では森さんがきちんと答弁出来ますようにと祈っていたものです。

大野期は会計が桑野さんで、気持ちは楽でしたが、西日本区事務所の移転があり、忙しい期でした。坂本千春さんがしっかり準備をしてくださったので、思ったより、時間はかかりませんでしたが、銀行や郵便局の住所変更や通信機器の移転は神経を使いました。

２回目の遠藤期は西日本区大会が大変でした。会場が３ヶ所に分かれていて特にロームシアター京都はセキュリティーが厳重で舞台裏はカードがなくては入れず、迷路のようで、トゥービーの若いメンバーと駆け回りました。

最後は戸所期です。緊急事態宣言が出て事務所もテレワークになり、西日本区大会も中止になりましたが、伊藤会計の頑張りで無事、会計監査を終えることが出来ました。

急いで記憶を辿りましたが、楽しい思い出ばかりです。西日本区の沢山の方々にお支え頂きました。感謝申し上げます。

世代間交流「グラン・チャ プロジェクト 2020」に参加しました！

吉田　由美

涼風が心地よく感じる９月 19 日、高校生とシニアとの世代間交流「グラン・チャ プロジェクト」が開催されました。事前に大阪府立東淀川高校から『BUJI Cafe』招待状、カフェメニュー、ビンゴゲーム用紙、マスクなどが届きました。『BUJI Cafe』とは無事カフェで、全て高校生の手作りです。

40 名近い参加者の出席確認の後グループに分かれ、17 項目の質問事項が書かれたカフェメニューに沿って、お互いの事を話あいました。

私のグループは２人の女子高校生です。一人はテニスクラブに所属しているお祭り好きで、だんじりも担ぐ活発な３年生です。自粛期間中は、遅くまで YouTube やツイッターなどで友人と連絡を取り合っていて、昼夜が逆転した事も有ったが、介護が必要なおばあちゃんがおられ、両親が起きてくるまでに、お世話が出来た。と語ってくれました。もう一人は、ダンスクラブに所属している２年生で、ヒップホップが大好きだが、折角練習していた大会がコロナにより中止になりがっかりしている。でも、３年生になる来年の大会では、賞を頂けるように自粛期間中も自己練習に励んでいたと、語ってくれました。

二人から私への質問は、趣味や人生経験です。音楽や、旅行などと伝えた所、お勧めの国とその理由は？と聞かれました。人間が大地から生まれ、大地に帰ることを感じることが出来る「モンゴル」ですと答えると、感嘆の声が出ましたが、彼女たちは今後の人生で訪れようと思うでしょうか。

女子高校生が明確な意思や夢を持っていることを知り、明るい未来を感じるひと時でした。

藤好　基子

９月 19 日（土）Zoom で、世代交流・グランチャカフェが開催されました。大阪府立東淀川高校・幼児教育コースの高校生たちとの交流です。プログラムの準備は高校生たちが作成し、それに私たちが参加するという企画です。数日前に東淀川高校から手作りマスクや当日使用する質問などが書かれたメッセージが届きました。

さて、当日は初めてのことで、なかなかインターネットがつながらなかったりしましたが、生徒たちがプログラムを進めていきました。私は第 5 班！可愛い女子高校生 2 名と話し合いをし、「今どきの高校生はどんなかしら？」と思っていたのですが、見事に裏切られ、素晴らしく素直なお嬢さんたちでした。共通の話題は、質問の中にあった＜一番の思い出は？＞でした。彼女たちは中学の修学旅行と、高校の修学旅行をあげました。話しているうちに私も中高の修学旅行を思い出し、思い出話をいたしました。＜自慢の手料理は？＞では、お母さまのカレーと、おばあさまの卵焼きで、卵焼き談義を！「お孫さんに、ぜひ卵焼きを作ってあげてください、きっと喜ばれます」と言われ、横浜にいる孫たちに思いをはせました。ジャニーズ（スノーマン）や、山崎賢人さん（若手俳優）の話もして楽しかったです。

話し合いの後は、ビンゴ大会！景品がないビンゴ大会は面白かったです！もし次回があるなら、是非、対面でこのような世代交流をしたいものです。

和田　早苗

コロナ禍中ならではの企画？ウェブ上で高校生とシニアが交流する。驚きました。**グランチャ**とは、グランパ、グランマとチャイルドとを合わせたネーミングだと聞いてなるほど納得。シニア組の私は ZOOM 出来る人として Y からの依頼です。なかのしまから、杉浦、藤好、吉田、和田がでました。

大阪府立東淀川高校の生徒さん達、プログラムや質問状、ビンゴゲームの用意、手創りマスクもプレゼントにと資料に添えられて郵送されてきました。かつてには対面で、初の試みウェブで準備の方が大変だったようです。事前に ZOOM への入り方テストも行われましたが、当日もちょっと違う言葉が出てきたりしたらオタオタしたり、何から話して行くのだろうか？など、ちょっと心配しました。

私の場合は、生徒さんの使用する機器が異なっていて二人の人が別々の部屋で連携が悪く、一人は資料をもっていないとか途中で中断して同じ部屋にしたり、ちょっとロスタイムがあり残念ながら時間が短くなってしまいました。

グループ交流の後はビンゴゲーム、いつやっても子供も大人も楽しめる物だと、あらためて思いました。洋食、和食、中華、果物の４群から好みのもの同数選んで準備しておくと、司会が読み上げるのに印してリーチ、ビンゴとなるわけです。これは面白かったので、又何かに使おうと思います。

60 分間と言う予定でしたが、開始が少し遅れ、ちょっと時間が少なかったかなと思います。高校生がシニアと交流することは、親との会話とはまた違うものを受け取れるかも知れないので、ぜひまた試みてほしいと思います。

YMCA ニュース

☆第 327 回早天祈祷会☆

日時…2020 年 11 月 20 日（金）7:30～8:15
※朝食会は実施しません。

証し…原　寛　さん（頌栄保育学院／頌栄短期大学）

場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

☆ＹＭ/ＹＷ合同祈祷週集会☆

テーマ：　Rays of hope: creating a resilient community through practical spirituality「希望の光：実践的な霊性によって、レジリエントのあるコミュニティを創る」

日時…2020 年 11 月 10 日（火）18：30～19：30

会場…大阪 YMCA　土佐堀会館 102・103・104

奨励…　原田　佳城　牧師（日本聖公会大阪聖パウロ教会）

☆大阪 YMCA 大会☆

日時…2020 年 11 月 28 日（土）10：00～11：00

新型コロナウイルス感染症予防のため、オンライン（Zoom）による開催といたします。

大阪ＹＭＣＡの活動報告、事業報告、会員表彰者・国際奨学金受給者紹介及び岩坂 二規会長と小川　健一郎総主事からのメッセージを予定しています。

お問い合わせ…大阪 YMCA 大会事務局（大阪 YMCA 統括本部内）【TEL】06-6441-0894　【FAX】06-6445-0297
【E-mail】info@osakaymca.org

10 月のニコニコ大特集

－ いつものニコニコ －

☆ 暑い夏が嘘のような秋風です。衣替えや大急ぎの冬支度でくたびれましたが息子が帰省し、力仕事を頼みました。（江見）

☆ 金木犀が香る 10 月最初の土曜日夜、突然、花火の音が聞こえました。毎年８月第１土曜日には花火大会がありますが、今年はコロナ禍でイベントは中止されていました。その同じ場所から花火が！　しかも、いつものようなちゃんとした花火！　15 分くらいの短い時間でしたが、いいですね～、あの音と光・色・形、ステキでした。やっぱり夏の風物詩である花火、年に一度は目の前で（ベランダから）見なくっちゃ。（桑原）

☆ 何となく怖いので外へ出ることもなく、家の中で日々過ごしていましたが、9 月になった頃からちょっとした機会があれば外へ出るようになり、少し元に戻りかけています。土曜日は他用があり、例会欠席になりがちです。（瀬島）

☆ 京阪電車に月 1 回しか乗らない自粛生活の中、親友の七回忌で上京しました。ついでに長男夫婦の所に新しい家族として迎えたワンちゃんに会ってきました。沖縄で保護された 2 才（?）の真っ黒な毛並みの女の子です。ワンもキャンも言わない大人しい女の子で、一緒に息子夫婦と散歩も！子供、自転車、大人の男性が苦手でピタッと歩かなくなります。よほど怖い思いをしていたんだろうと胸が痛みました。息子の家で幸せにと願いました。（藤好）

☆ 改めて「ニコニコメッセージ」という題に目を留めました。　自粛のせいばかりでなく不機嫌・不調なここ最近。ある講座でネガティヴな自分の状態をも自分自身で素直に受け入れることの大事さを学ぶ。ポジティブでなくてはとか、こうでなくてはとか無理に自分に課す人が多いようだけれど、ありのままの自分と向き合えたら、心からの「ニコニコ」が沸いてくるのだろうなぁ。（山佐）

－ 夏の思い出 －

☆ ゆうハウスで小さな夏まつりをしました。輪投げ、水鉄砲、フランクフルト、パフェとても面白かったです。（武井美帆）

☆ 思い出、というかこの夏、車をやめました！昨年、骨折入院のおり、長男がこの際車をやめるように言ってきたのですが、やめない！と、突っぱねたもののずっと気になっていました。そして猛暑のこの夏、事故ってしまいました。なんで？と思う事故でしたが、やっぱりもうトシ？軽い事故のうちにやめようと決心！・・・。45年乗ってきましたから、残念ですが、車やめた！と言ったらみんな、よかったねと、いいます。う～ん・・・。（保田）

☆ 7 月からの新部長の行事として、中西部 7 クラブに公式訪問をさせて頂いた事が、この夏の一番の想い出です。コロナ禍により 3～4 か月ぶりに、対面にて例会を開催したクラブが多く、遠ざかっていたワイズの暖かい雰囲気を思い出し、感激の訪問となりました。コロナ後の New Normal がワイズ一番の楽しみである交流を奪うことになるかもしれません。恐れは有りますが、代わりの楽しみも出てくることを信じて、進もうと決心しています。（吉田）

－ 私の自粛生活 －

☆ 運動不足解消の為に友達と夕方、家の近辺をウオーキングしています。大阪市内に暮らしてもう 50 年近くになりますが、まだまだ知らない場所が沢山あります。しかし、これだけでは足らないので、ジム通いを復活しました。1 年近くスイミングから遠ざかっていたので体力が落ちています。500 メートルから徐々に泳ぐ距離を増やそうと思っています。整体の先生曰く、「コロナよりも運動不足が深刻」だそうです。（生雲）

☆ 施設が閉鎖になったり、むやみに外出禁止で、自粛より萎縮になった 4～5 ヶ月、自分まで自滅しそうになりました。お友だちに誘われて「百歳たいそう」に週 2 回行く事にしました。椅子に座って家でも出来る位な楽な運動ですが、手首か足首に 300g の重りをつけて準備体操、筋肉体操、口の体操と 1 時間位画面を見ながら動きます。筋肉強化には程遠いですが、「みんな一緒に元気」をつけようと出会いも楽しんでいます。（今井）

☆ ４月から療養中の私は 自然と自粛生活になっていました。入退院を何度か繰り返した時の楽しみは・・・。８階の部屋から外を見ると鴨川、その向こうに北山と左大文字。目の前にはトンビ、ツバメ、雀、そして小さなトンボや蝶々までが飛んで来ます。トンビの目はらんらんとして迫力たっぷり！見飽きませんでした。（國友）

☆ コロナ禍の自粛期間が、ちょうど夫山田の手術、入院、施設入所と重なり、いつも一緒に出かけていたデパートへも、月一ぐらいの割合で行っていた音楽会へも行けない期間となりました。朝のベッドメーキングもゴミ出しもみんな自分でやらなきゃならないお一人さま暮らし、でも今まで見なかった TV ドラマをゆっくり見たり、新聞を隅から隅まで見たり・・の生活です。（杉浦）

☆ 新型コロナウイルスの感染予防の為の自粛生活は、娘の作業所送迎に明け暮れ、その合間に着物の整理を始めました。まず母の着物から、たとう紙に包まれた懐かしい着物を新しい丈庫紙に入れ替えの作業を・・着物の間に龍村織物の生地が出てきました。母が龍村の織が大好きで、私たち姉妹にも帯を誂えてくれました。その布でクッションカバーを５枚作り、妹に２枚届けましたが、要らないと断られました。懐かしいと喜んでくれると思い込んでいた、わたしが甘かった！（武井）

☆ 毎日出勤し仕事をしていた日常から一転し4月5月は完全休業を余儀なくされておりました。最初の1週間ほどは思いがけない休暇を楽しんでおりましたがだんだんお給料やら家賃やらをお支払いしていかなければいけないのに収入がないストレスでおかしくなりそうでした。そんな時、ふと以前の例会の事を思い出し、そこら辺にあるお茶碗と冷凍庫に眠っていたお抹茶、魔法瓶にお湯、金平糖をカバンに入れて近所の公園に行きました。ベンチに座り金平糖をカリカリしながら我流でお茶をたてて30分くらいぼーーっと。帰るころには心が穏やかになっていたように感じます。どんな時でもなんでも焦るだけではなくいったん立ち止まることも一見無駄に思える時間も大切なことだよと教えられたような気持になる自粛生活でした。（鳥居）

☆ 緊急事態宣言が発令され、私の大好きなテニスも出来ず、習っているお習字も中止となりました。家の中を片付けるでもなく、ただ毎日ぼーと、テレビを見て過ごしていました。たまたま、堺市の広報に載っていた「手話講座」に目がとまり応募しました。抽選でしたが、運良く当たりました。受講は、8月15日から12月12日まで土曜日朝10時から12時まで、16回コースです。今、受講中ですが、覚えが悪く、いつも指名され、前に立たされ、問題の手話をしないといけません。大変苦労しています。新しいことの挑戦、でも、楽しく頑張りたいと思います。（藤井）

☆ 趣味でランニングをするのですが、コロナ感染が拡がり

（次頁に続く）

私がワイズを知った時　【5】

鳥居　翠

私は入会前本当にワイズのことを何も知りませんでした。 お知り合いの方に「異業種交流会があるから一度来てみない？」とお誘いをいただき、京都のセンチュリークラブさんにお邪魔したのが最初でした。

それから何度かクリスマス会やいろいろな催しに参加させていただいたりしていました。 当時の私は、ワイズに入るなんて考えておりませんでした。何度か会合に行った後「あなたもそろそろ入らない？」というお言葉とお世話になっている方からのご紹介だしなぁという気持ちでお付き合い程度なら・・・と思い入会を決めました。

はじめはご一緒させていただいた京都に入るものだとばかり思っていたのですが、「あなたはここに入るのよ」とご紹介されたのは大阪なかのしまクラブでした。え？え？と思う間もなく入会が決定し入会式などが進んでいきました。 そうでありながら、自分の中では「？」が飛び交いどこか他人事のような気持でした。最初にお邪魔したクラブとなかのしまの違いに戸惑いしかなかった当時を今は懐かしく感じます。クリスチャンではない私がここにいていいのかな？と未だに葛藤があることも事実です。なかのしまは教会に行かれている方が多いのでどうしてもそのお話になるのは仕方がないのですが楽しそうにお話をされている会話に入れないときに少し寂しい気持ちを感じています。

ただ、それを補って余りある魅力的なメンバーがそろっているのも事実です。いつも思うことなのですがワイズのメンバーさんは年齢を感じさせないくらい若々しく見えるなということです。最近の風潮である個人主義とは全く違いみんなで何かを作り上げていき、困っている人に寄り添っている・・・ クリスチャンではない私でもこれが『キリスト教の教え』なのではないのかなぁと漠然と思っています。(そんなんちゃうわい！と思われる方教えていただけたらありがたいです) そんな私ですがここまでワイズを続けられたのは結局はメンバーさん(人柄)が魅力的だからだと思います。

私が行った国際大会、アジア大会

第 19 回国際大会（台中）

藤好　基子

2001 年、第 19 回アジア大会が台湾の台中で開催されました。大阪なかのしまクラブからは、第 18 回アジア大会（十勝）で、IBC 締結した台中エバーレインボークラブがある台中での開催で、杉浦さん、保田さん、吉岡さん、そして今は元メンバーになった柏原さん、桑野さん、井上さん、ギルグさんと私、総勢８名が参加しました。私は今回は父と夫との参加です。夫はワイズメンではありませんが、父と私のサポーターとして参加してくれました（感謝！）

相変わらず、大会の意味がよくわからないままの参加でしたが、何といっても台中エバーレインボークラブの方々との交流が一番です。台中エバーレインボークラブも女性だけのクラブで、私たちを大歓迎していただきました。接待に慣れない私たちはびっくりの連続でした。IBC 交流ナイトはメンバーさんのお宅で、会場からの移動は彼女たちのご主人様たちがドライバーになってくださいました。メンバーさんのお宅は大きくて、カラオケ設備も整っていてびっくり！たくさんの「おもてなし」を受け、こんな「おもてなし」は、うちのクラブでは出来ないなぁ～と思ったのは私だけではなかったです。

大会終了後、台北に移動しました。蒋介石婦人の宋美齢が建てた中国宮殿様式が美しい『圓山大飯店』(現在はグランドホテル) に宿泊しました。贅を尽くした調度品、大きな部屋に大きなベッド、部屋からの眺めも美しく驚きの連続でした。父も夫も、台湾経験者ですので「暑いし、エクスカーションには行かない」ということで、故宮博物館へ行く機会を逸してしまいました（残念！）その代わりというか、大きなホテルの中を橋本和子さん(神戸クラブメネット) とゆっくり散策し、ひやかしで覗いた宝石店で翡翠のイヤリングを購入しちゃいました。(旅行前に義母からお小遣いをいただき、何か記念になるものを買おう！と思っていましたので、素敵な記念品が出来ました) 大阪なかのしまのメンバーとは別行動になりましたが、他クラブのメン＆メネットさんたちと交流を深める旅になりました。

はじめた当初は走ることも控えていましたが、徐々に人気の少ない早朝に走るようになりました。人とすれ違う時はマスクを着け、人がいないところでは外すといった具合です。新鮮な空気を思いっきり吸って走ることがいかに気持ちの良いことか、改めて感じます。　（古谷）

☆ 今年の春から夏にかけて新型コロナの大流行で外出を控えていました。家の中に居て自分の３食を作り、その材料を片道１５分程歩いて毎日買い物に出掛ける日々でした。テレビばかり見ていた。テレビで知識を深め、行って観たい海外の街並みや新しい事柄も勉強が出来ました。でもテレビの中ではなく、実際に行って観たい。（吉岡）

◇11 月お誕生日の方◇　Happy Birthday

國友　朝子　４日　　生雲　文枝　19 日

= お知らせ=

◎ 「統計」にあるように，元メンバー オードリー・ギルグさんより大量の BF 用使用済み切手が送られてきました。感謝です。

編　集　後　記

イレギュラーな紙面になってしまいました。これもこのコロナ禍の時期の特殊な事情のため？　いつかこんなこともあったね，と笑って話す時が来るでしょうか・・？